

野沢小学校だより

やさしく かしく たくましく

No. 1 2

平成 28 年 3 月 17 日

学校長 井出 眞一

TEL 62-0109

☆一年間 ご協力ありがとうございました

うらかな春のこの佳き日に、ご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席のもと、卒業生107名の卒業証書授与式が行われました。毎日の朝清掃に児童会活動に、下級生のよいお手本となり全校を引っ張って来てくれた6年生。6年間通い慣れた小学校を去る寂しさと、中学校生活への希望を胸に巣立っていきましました。中学に行ってもそれぞれの夢を大切に活躍してくれることを期待しています。

過日行われた六年生を送る会では、6年生から児童会を引き継いだ5年生が中心となり、1年生から5年生まで感謝の気持ちと呼びかけや歌で表現してくれました。それに応える6年生の発表もすばらしく、最後の挨拶は感動のあまり言葉に詰まってしまいました。素晴らしい野沢小学校の子どもたちを改めて実感しました。

保護者の皆様、地域の皆様には、野沢小学校の子どもたちのために、PTA活動はじめ様々な活動にお力をお貸しいただき誠にありがとうございました。今後もご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



6年生を送る会

☆お世話になった先生方

これまで野沢小学校の職員として子どもたちと共に学校づくりに尽力いただいた先生方ですが、教頭先生はじめ10名の先生方が野沢小学校を去られます。長短はありますが、保護者の皆様には大変にお世話になりました。それぞれの新天地でご活躍いただくことを願っております。

(プライバシーに配慮して、名前と異動先を削除させていただきました。)

担当	氏名	異動先等
教頭		
理科専科		
1年1組 担任		
4年2組 担任		
2年3組 担任		
3年2組 担任		
1年2組 担任		
学習習慣形成		
事務職員		
特別支援教育支援員		

☆4月の予定

【4月5日（火）の日程】	
新6年児童登校	8:00
清掃・諸準備	8:00～8:30
新入生受付	8:50～9:20
入学式	10:00～10:50
1年生下校	12:00
2～5年登校	13:00
※スクールバス	新田発 12:15 地家発 12:30
学級指導	13:00～13:15
1学期始業式	13:25～14:05
学級指導	14:10～14:55
帰りの会	15:00～15:15
下校	15:20
※スクールバス	15:35

【家庭訪問について 予定】 ※詳細は、4月にお知らせします。	
家庭訪問①（20日）	→新田・大地堂・上町・中町・地家・下町 高柳・十二町・中小屋
家庭訪問②（21日）	→本新町・取出上・取出中
家庭訪問③（22日）	→鍛冶屋・原北・原西南・原東南
家庭訪問④（25日）	→田町・本町・跡部
家庭訪問⑤（26日）	→相生町・兄弟姉妹関係のない家庭・人数調整日

～4日（月）	春休み
4日（月）	新3,5年学級PTA選出
5日（火）	入学式・始業式
6日（月）	2～6年給食開始
6～8日	年度当初事務処理日のため14時下校
7日（木）	PTA全・各部会 発育測定（6年）
8日（金）	発育測定（5年）
10日（日）	大沢みどりの少年団結団式
11日（月）	発育測定（4年）
12日（火）	1年給食開始 児童会 発育測定（3年）
13日（水）	視力検査（6年）
14日（木）	視力検査（5年） 児童総会
15日（金）	授業参観 PTA総会 学級PTA懇談会
18日（月）	発育測定（2年） 支部児童会・集団下校
19日（火）	全国学力学習状況調査（6年） 発育測定（1年） 児童会
20日（水）	家庭訪問① 尿検査 集金日 視力検査（3年）
21日（木）	家庭訪問② 避難訓練 尿検査
22日（金）	家庭訪問③ 1年生を迎える会
25日（月）	家庭訪問④ 交通安全教室（高）
26日（火）	家庭訪問⑤ 交通安全教室（低）
27日（水）	視力検査（1年）眼科検診（低）
28日（木）	眼科検診（高） PTA①
29日（金）	昭和の日 大沢みどりの少年団植樹

※持ち物には記名を忘れずに。最初が肝心。

☆教頭の中から…

☆「いよいよ3月…」

3月、泣いても笑っても3月。

最近、「学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話」を読んだ。聖徳太子のことを「この人、かわいそう。『せいとくたこ』なんて…」と言っていた彼女です。

読後の感想。彼女が合格してわかったこと。「何か死ぬ気で頑張ることで、人生めっちゃくちゃ変わるんだなって体験してみて改めて思います。一人一人の人間にとっては、誰もが無理だと思うようなこと、あきらめかけるようなことでも、『気持ち』と『方法』次第で、人はそれを変えられる大きな力を持っている」ということでした。

人生で初めて本気で勉強した彼女。批判的な感想も多い中、私は爽快感を感じました。



☆「But → Yes, And へ」

「先生、私は、〇〇ことについて◇◇って思うんだけど…」に対して、「でもね、…」「お前はそう言うけど。だけど…」つまり、Butで切り返してしまうと、否定された感覚になり、その後の話ができないことが多くなります。その子は先生ともっともっと話をしたいのかもしれませんが、実は、自分の考えに自信がなくて不安なのかもしれません。「そうなんだ。そう思ったのか。よく言ってくれたな。…」と切り返していく余裕をもてればと思います。

どうしても私は早急に答えてあげたいと思うが故、「But」が多くなってしまいます。反省です。先生方はいかかでしょうか。

そんなこと言ったって、この忙しい時にまた教頭は何を言い出すんだ…と思われるかもしれません。一年の終わりです。その子とお別れになるかもしれません。お互いにとって、よいエンディングになるようしましょう。